



## はじめにお読みください

この度は弊社製2WAYスキャナー[UMSC-06](以下 本製品)をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本書をご一読いただき、大切にお手元に保管してください。

## 使用上のご注意

- ご使用前には本書をお読みになり、正しくご使用ください。
- 本製品をスキャンする原稿の材質、スキャン時の速度によってはゆがみ、ずれ等が発生する場合がございます。
- 本製品付属の USB ケーブルがおつなぎいただいても乾電池の充電を行うことはできません。
- 本製品を長時間使用しない場合には、乾電池を取り除いて保管してください。電池を入れたままの状態 で長期間保管すると液漏れを起こす場合がございます。
- 本製品の分解や改造は絶対に行わないでください。故障の原因になります。
- 他に接続している USB 機器のドライバなどの競合による不具合の動作保証は致しかねます。
- お手入れをする際は、乾いたやわらかい布で乾拭きしてください。ベンジン、シンナーなど揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 直射日光の当たる場所や、高温多湿の場所での使用・保管はしないでください。
- 乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
- 法律により、次のようなもののスキャンングを行わないでください。スキャンング行為や複製データを所持することで罰せられることがあります。

|  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・国内外で流通する紙幣、貨幣、国債証券、地方債証券、政府発行の有価証券</li> <li>・未使用の郵便切手、郵便ハガキ</li> <li>・印紙、証紙など</li></ul> |
|--|

また、以下のものは個人的または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的以外ではスキャンングを行わないでください。

|  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画、写真などの著作物</li></ul> |
|--|

- 本製品の使用によるデータの消失、破損が生じた場合、原因や損害の被害にかかわらず弊社では一切の責任を負いかねます。また、製品使用による直接又は間接的な損害に関しましては一切の責任を負いかねます。

## 電池に関する取り扱いについて

- 乾電池は小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池など、互いに異なる性質の電池を組み合わせるとのご使用は絶対におやめください。
- 液漏れを起こした電池や使用済み電池は各地方自治体の指示に従い廃棄してください。
- 電池を使用中に電池内部の液が漏れて皮膚又は衣服に触れた場合は直ちに水で洗い流してください。

## 電池を安全にお使いいただくために

- 乾電池の電解液は腐食性があります。目、皮膚、及び人体に損害を起こすことがありますのでご注意ください。
- 安全に電池をお使いいただくために以下の行動は絶対に行わないでください。
  1. 乾電池を改造、分解は絶対に行しないでください。
  2. 乾電池を加熱しないでください。
  3. 使用済みの乾電池を火の中に投げ入れないでください。

## 製品に関するお問い合わせ

### 1：E-Mail でのお問い合わせ

弊社サポート用メールアドレス **support@mco.co.jp** にメールをお送りください。サポートを的確に行う為に、以下の点をご記入の上、お送りください。
●お問い合わせ商品型番(本製品型番:UMSC-06)
●お使いのOS（アップグレードを行っている際はその旨も添えてください）
●お使いの端末の型番
●商品のシリアルNo.（バッテリーカバーを開けた本体内部に記載されています）
●お問い合わせ 内容をなるべく具体的に記載ください
●商品お買い上げ店舗
●お買い上げ日
●保証期限の有無

### 2：お電話でのお問い合わせ

【電話番号】サポートダイヤル **(03) 5825 - 7851**

【受付時間】月～金:9:00～12:00、13:00～17:30

※ 土曜、日曜、祝日は受付しておりません。
※ 電話が混み合っている場合がございますので予めご了承ください。

### 3：修理商品の配送先

〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-10-10 一誠ビル3 階 株式会社ミヨシ 修理受付宛

※ 弊社保証には必ずお買い上げ時のレシートまたはご購入証明が必要となります。ご提示頂けない場合、無償保証はできかねますので予めご了承願います。贈答品などでお手元にご購入証明がない場合は弊社までご相談ください。
※ 質問内容、混雑状況によってはお時間を頂く場合がございます。
※ メール受信後5営業日以内にご返答をしております。
1 週間経っても弊社より連絡がない場合は再度ご連絡頂きますようお願い致します。

## 株式会社ミヨシ 製品保証規定

- (1) 保証期間について

本製品保証期間はお買い上げ日より 1 年間となっております。
- (2) 無償保証について

保証期間中、万が一品質および製造上の不備により故障が発生した場合は弊社製品に対し責任を持って無償修理致します。修理受付手順に関しましては本書の「製品に関するお問い合わせ」をご参照ください。
- (3) 無償保証適応外について

下記の場合は保証期間内でも無償保証を受けることができません。

  - ・物損破損や無理な使用方法による外損的故障の場合
  - ・ケーブルの断線や付属ケーブルの故障
  - ・保証書に購入店舗印、購入日が記載されていない場合
  - ・ご購入日を証明いただける物（レシート、納品書等）をご提示頂けない場合
  - ・中古品やオークション等で入手された製品の場合
  - ・火災、落雷、水害等天変地異や異常電圧による故障の場合
  - ・水没、水や飲料水等をかけた事による故障の場合
  - ・製品の落下、破損などの故障の場合
  - ・高温多湿の場所での使用やホコリ、ゴミなどの混入による故障の場合
  - ・ご提示いただいた保証書が模造、修正された疑いがある場合
- (4) 保証、修理対応外について

次の場合は保証期間内、期間外を問わず一切の保証、修理をできかねます。

  - ・シリアル No. に偽造、剽離が認められた場合
  - ・本体に不正な分解、改造痕がみうけられた場合
- (5) 免責事項について
  - ・本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害について当社は責任を負わないものとします。
  - ・本製品は医療機器、原子力施設や機器、航空宇宙機器、輸送設備など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器、システムなどへの組み込みは想定されていません。

これらの用途にご使用になられ、人身事故や社会的損害などが生じても当社はいかなる責任を負いかねます。
- (6) 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- (7) 保証は日本国内のみ有効です。国外での使用に関しましては一切保証いたしません。(This warranty is valid only in Japan.)

## 保証書



**株式会社ミヨシ** 〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-10-10 一誠ビル
http://www.mco.co.jp

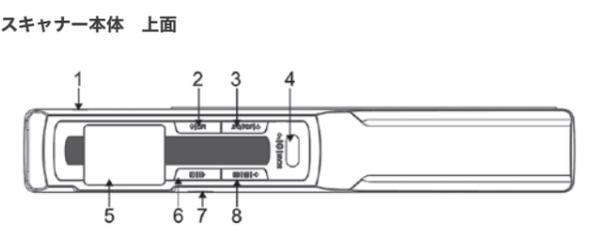
※ 記載の会社名、商品名等はその会社の登録商標または商標です。
※ 製品仕様、パッケージ等は改良のため予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。
2018年8月 第1版

| 製品仕様   |  |
|--------|--|
| サイズ    | W257mm×H36mm×D24mm(スキャナ本体のみ)<br>W287mm×H88mm×D76mm(シートフィードスタンド装着時)   |
| 重量     | スキャナ本体:約150g<br>シートフィードスタンド:約350g(乾電池含まず)  |
| 電源     | 単三アルカリ乾電池3本 または、USB DC5V(スキャナ本体のみ)<br>単三アルカリ乾電池9本 または、USB DC5V(シートフィードスタンド装着時)   |
| 保存形式   | JPEG / PDF (※microSDカードへ保存時のみPDF選択可能)  |
| 記憶領域   | microSDカード (1GB～2GB)<br>microSDHCカード (4GB～32GB)  |
| センサー   | A4カラーコンタクトイメージセンサー   |
| 解像度    | 標準画質: 300dpi<br>中高画質: 600dpi<br>高画質: 1200dpi<br>(※MagicScan Proソフト使用時は標準画質固定、変更不可)   |
| ディスプレイ | 1.45インチ カラー液晶  |
| 読み込み範囲 | 幅約216mm 長さ約1200mm  |
| 対応OS   | Windows10(64bit/32bit)/8.1(64bit/32bit)/8(64bit/32bit)/7(64bit/32bit)<br>MacOS X 10.10 Yosemite以降<br>(※microSDカードの読み込みのみ、MagicScan Proソフトは非対応)<br>iOS 9.3 , Android 4.0.3以降<br>(※microSDカードの読み込みのみ、MagicScan Proソフトは非対応) |
| 保証期間   | お買い上げ日より一年間  |

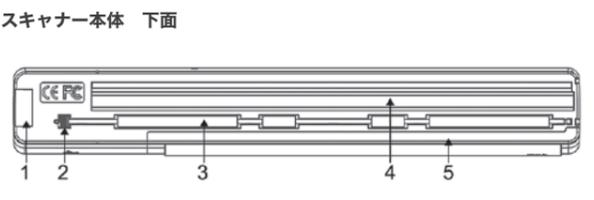
| スキャン可能枚数                           |      |       |          |
|------------------------------------|------|-------|----------|
| 保存形式                               | 画質設定 | カラー設定 | スキャン可能枚数 |
| JPEG保存<br>(microSDHCカード<br>4GBの場合) | 標準画質 | モノクロ  | 約4000枚   |
|                                    |      | カラー   | 約3200枚   |
|                                    | 中高画質 | モノクロ  | 約1600枚   |
|                                    |      | カラー   | 約1200枚   |
|                                    | 高画質  | モノクロ  | 約240枚    |
|                                    |      | カラー   | 約240枚    |
| PDF保存<br>(microSDHCカード<br>4GBの場合)  | 標準画質 | モノクロ  | 約4000枚   |
|                                    |      | カラー   | 約3200枚   |
|                                    | 中高画質 | モノクロ  | 約1600枚   |
|                                    |      | カラー   | 約1200枚   |
|                                    | 高画質  | モノクロ  | 約240枚    |
|                                    |      | カラー   | 約240枚    |

※スキャン可能枚数は内容により変化致します。あくまで目安としてご参考ください

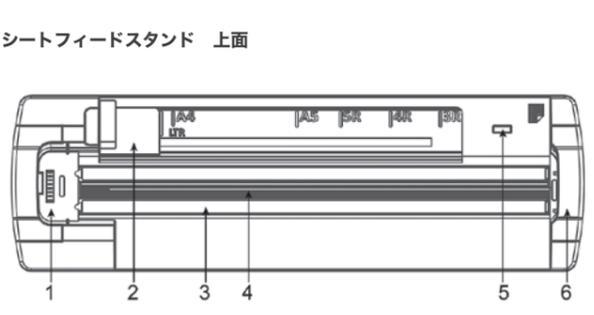
## 各部の説明



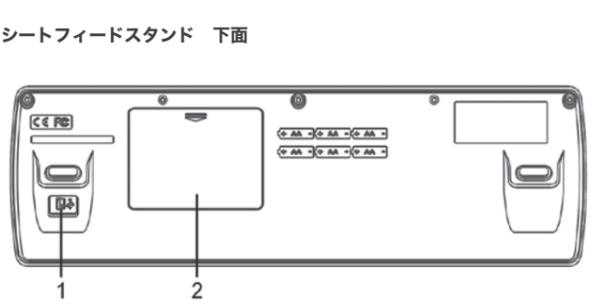
| 項 | 名称             | 機能   |
|---|----------------|--|
| 1 | ミニUSB端子        | 付属のUSBケーブルとパソコンとの接続に使用                             |
| 2 | 解像度変更ボタン/▲     | メイン画面時:解像度の変更<br>メニュー画面時:上移動                       |
| 3 | 保存形式変更ボタン/▼    | メイン画面時:保存形式の変更<br>メニュー画面時:下移動                      |
| 4 | 電源/SCAN/決定ボタン  | 長押し:電源のON/OFF<br>短押し:スキャンの開始/停止<br>メニュー画面時:選択項目の決定 |
| 5 | LCDディスプレイ      | 各種設定、スキャン内容を表示                                     |
| 6 | 再生/取消しボタン      | メイン画面時:microSDカード内のデータを再生<br>メニュー画面時:メイン画面へ戻る      |
| 7 | microSDカードスロット | microSDカードを挿入                                      |
| 8 | メニュー/削除ボタン     | メイン画面時:メニューの表示<br>再生画面時:再生ファイルの削除                  |



| 項 | 名称              | 機能                       |
|---|-----------------|--------------------------|
| 1 | シートフィードスタンド接続端子 | スキャナーとシートフィードスタンドを接続します。 |
| 2 | 移動量測定用ギア        | スキャン時の原稿の移動量を測定します。      |
| 3 | ローラー            | 原稿の上で回転して、センサーを動作させます。   |
| 4 | 読み取り窓           | 原稿を読み取ります。               |
| 5 | 電池カバー           | カバーを開けて、単三乾電池3本を取り付けます。  |



| 項 | 名称          | 機能                       |
|---|-------------|--------------------------|
| 1 | スキャナー本体接続端子 | スキャナーとの接続に使用します。         |
| 2 | シートアジャスター   | 原稿が斜めに給紙されるのを防ぐために使用します。 |
| 3 | 紙送りローラー     | 挿入された原稿を送出します。           |
| 4 | 用紙検出バー      | 挿入された原稿の幅を検出します。         |
| 5 | センサー        | 原稿が挿入されたことを検出します。        |
| 6 | 取り外しボタン     | スキャナーを取り外す時に押します。        |



| 項 | 名称         | 機能                          |
|---|------------|-----------------------------|
| 1 | mini USB端子 | 付属のUSBケーブルを接続して、パソコンと接続します。 |
| 2 | 電池カバー      | カバーを開けて、単三乾電池6本を取り付けます。     |

## セット内容

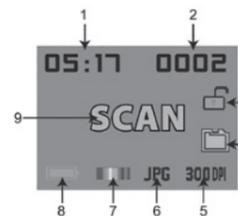
- スキャナー
  - シートフィードスタンド
  - USBケーブル (約1m)
  - アプリケーションディスク (MagicScan Pro)
  - キャリングポーチ
  - 取扱説明書兼保証書(本書)
- (※単三乾電池、microSDカード別売)

## 保管・お手入れ

- 本体に汚れが付いた場合は、乾いたやわらかい布で乾拭きしてください。ベンジン、シンナーなど揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 読み取り部分が汚れた場合はレンズクリーナー用品などで手入れしてください。
- 長時間使用しない場合は、乾電池を本製品から取り外してください。
- 直射日光の当たる場所や、高温多湿、ホコリが多い場所には保管しないでください。

## 液晶画面の見方

### ①メイン画面



| 項 | 名称         | 機能  |
|---|------------|---|
| 1 | 時計         | 設定した時刻を表示します。   |
| 2 | スキャン枚数     | microSDカード内のスキャンデータ総保存枚数を表示します。   |
| 3 | 暗号化設定      | 暗号化設定の状況を表示します。<br>■ microSDを暗号化していません。<br>■ microSDを暗号化しています。  |
| 4 | スキャンデータ保存先 | microSDのステータスを表示します。<br>1. 何も表示されない場合、microSDカード挿入されていません。<br>2. ■が表示されている場合、microSDが挿入されています。<br>3. ■が表示されている場合、挿入されているmicroSDに空き容量がありません。 |
| 5 | 解像度設定      | 解像度の設定状況を表示します。   |
| 6 | 保存形式設定     | 保存形式 JPEG/PDF の設定状況を表示します。  |
| 7 | カラー/モノクロ設定 | スキャンする時のカラー/モノクロの設定を行います。   |
| 8 | 電池残量・電源設定  | 電池の場合、以下の通り残量を表示します。<br>■ 電池残量が十分あります。<br>■ 電池残量があと半分です。<br>■ 電池残量がもうすぐなくなります。<br>■ 電池残量がなくなりました。交換してください。                                  |
| 9 | ステータス      | 「SCAN」:スキャンング中<br>「ERROR」:正常にスキャンできない   |

### ②パソコン接続時

接続先がパソコンの場合、以下の表示になります。



この場合、スキャナー電源の ON・OFF 操作しかできません。

### ③メニュー画面



| 項 | 名称         | 機能                    |
|---|------------|-----------------------|
| 1 | 接続先設定      | スキャナーの接続先を設定します。      |
| 2 | カラー/モノクロ設定 | スキャン時のカラー/モノクロを設定します。 |
| 3 | 解像度設定      | スキャン時の解像度を設定します。      |
| 4 | 保存形式設定     | スキャン時の保存形式を設定します。     |
| 5 | 暗号化設定      | スキャン時の暗号化有/無を設定します。   |
| 6 | フォーマット     | microSDカードをフォーマットします。 |
| 7 | 時刻設定       | 本体時刻を設定します。           |

## ご使用前の準備

### シートフィードスタンドの着脱方法

#### ● 取り付け方



1. 接続端子の位置とスキャナーの向きを確認します。
2. 左側にあるスキャナーの接続端子とシートフィードスタンドの接続端子の位置を合わせます。
3. 左側の取り外しボタンが「カチッ」となるまで押し込みます。

① 接続端子がうまく合わない場合は無理に押し込まないでください。破損の原因になります。

#### ● 取り外し方

1. シートフィードスタンド右側の取り外しボタンを押します。
2. 取り外しボタンを押しながら、スキャナー右側を持ち上げながら取り外します。

### 乾電池を取り付ける ※乾電池別売

#### ● スキャナー

1. スキャナーを裏返し、電池カバーを「OPEN」の方向へスライドさせて開きます。
2. 単三乾電池を3本取り付けます。
3. 電源ボタンを2秒以上長押しして、液晶画面が表示されることを確認します。
4. 電池カバーを取り付けます。

#### ● シートフィードスタンド

1. シートフィードスタンドを裏返し、電源カバーを開きます。
2. 単三乾電池を6本取り付けます。
3. 電池カバーを取り付け、正面にスキャナーを取り付けます。
4. スキャナーの電源ボタンを2秒以上長押しして、液晶画面が表示されることを確認します。

① ※乾電池は新旧混ぜて使用しないでください。+の方向を確認し、正しく取り付けてください。

### microSD/microSDHC カードを取り付ける

1. スキャナーの電源をオフにしてください。  
(電源がONの場合は電源ボタンを2秒以上長押ししてください。)
2. microSD カードの端子面を上向きにして、microSD カードスロットに挿し込んでください。  
【カチッ」と音がして、奥に引っかかるまで押し込んでください。
3. スキャナーの電源をオンにして、液晶画面にカードマークが表示されていることを確認してください。

① microSD カードを挿入するときは無理に力を入れすぎないでください。  
スキャナーやmicroSD カードが破損する恐れがあります。  
microSD カードを押し込む向きにご注意ください。  
本製品では最大32GBのmicroSDHCカードに対応しています。

### microSD/microSDHC カードをフォーマットする

※本操作は必ず実施しないといけない操作ではありません。必要に応じて実施してください。

1. microSD カードを挿入した状態で、本製品の電源をオンにしてください。
2. メニューボタンを押し、[設定画面 2/3] のフォーマットボタンを選択してください。



3. ▲/▼ボタンで✓マークを選択し、決定ボタンで決定してください。
4. メイン画面のmicroSDカードアイコンが点滅し、フォーマットが開始されます。  
再度microSDカードアイコンが点灯に変わったらフォーマット完了です。

① microSD カードアイコンマークが点滅中はカードや乾電池を絶対に抜かないでください。  
正確にフォーマットが行えずカードが破損する恐れがあります。

## 時刻を設定する

1. 電源ボタンを押し、[設定画面 3/3] 時計設定 を選択し、決定ボタンを押します。

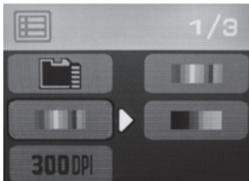


2. 年 (YEAR) → 月 (MONTH) → 日 (DAY) → 時 (HOUR) → 分 (MINUTE) の順で設定します。▲/▼ボタンで選択し、決定ボタンを押します。
3. すべての項目の設定が完了したら決定ボタンを再度押し時計設定を終了します。

① スキャナーから乾電池を取り外したときや、乾電池残量のないシートフィードスタンドに取り付けた場合、時刻設定はリセットされます。

## カラー / モノクロを設定する

1. 電源ボタン押し、[設定画面 1/3] カラー設定 を選択します。



2. ▲/▼ボタンで、カラー/モノクロ解像度を選択します。
3. 決定ボタンを押して、カラー設定を終了します。

## 解像度を設定する

#### ● スタンバイ画面から設定する

1. ▲ボタンを押します。
2. 300dpi → 600dpi → 1200dpiの順に解像度が切り替わります。

#### ● メニューから設定する

1. 電源ボタン押し、[設定画面 1/3] 解像度設定 を選択します。



2. ▲/▼ボタンで、300dpi/600dpi/1200dpi から解像度を選択します。
3. 決定ボタンを押して、解像度設定を終了します。

## 保存形式を設定する

#### ● スタンバイ画面から設定する

1. ▼ボタンを押します。
2. PDF/ JPG (JPEG) の順に保存形式が切り替わります。

#### ● メニューから設定する

1. 電源ボタン押し、[設定画面 2/3] 保存形式設定 を選択します。

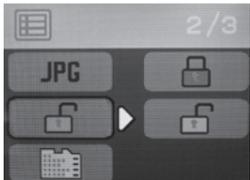


2. 上下ボタンで、JPG (JPEG) / PDF を選択します。
3. 決定ボタンを押して、保存形式設定を終了します。

## microSD カードを暗号化する

① 暗号化設定を変更すると、自動的にmicroSDカードをフォーマットします。  
スキャンデータがある場合は、バックアップを取ってから、暗号化設定を変更してください。

1. 電源ボタンを押して、[設定画面 2/3]暗号化設定 を選択します。



2. 上下ボタンで、暗号化・非暗号化を選択します。
3. 決定ボタンを押して、暗号化設定を終了します。

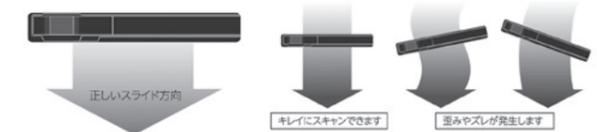
① 暗号化設定されたmicroSDカードは直接パソコンに接続しても読み込むことができません。  
スキャナーにmicroSDカードを挿入し、付属のUSBケーブルでパソコンに接続して  
デバイスモードで読み込んでください。(デバイスモードは3ページをご確認ください。)

## 使用方法

### スキャナーを単体で使用する

#### ● スライドの方法

スキャナーは一定方向にスライドしたときのみ正しくスキャンすることができます。  
反対方向にスライドすると、反転してスキャンされます。  
原稿の上をスライドさせるときは、初速から停止まで一定の速度で、真っ直ぐスライドしてください。  
300dpiでA4用紙1枚をスキャンするのに約5秒程度の速さでスライドしてください。



① スライド速度について  
スキャナーをスライドさせてスキャンする場合、解像度が高くなると読み込み速度が遅くなります。  
そのため、スライドする速さも遅くする必要があります。

#### スライド速度の目安(現行サイズ:A4の場合)

|      | 標準画質(300dpi) | 高画質(600dpi) | 最高画質(1200dpi) |
|------|--------------|-------------|---------------|
| モノクロ | 5秒           | 5秒          | 5秒            |
| カラー  | 5秒           | 5秒          | 8秒            |

解像度を高く設定し、速くスライドするとエラーが発生しやすくなります。

#### ● スキャンをする

① スキャンを始める前に必ずmicroSDカードを取り付けてください。

1. スキャンしたい原稿の開始位置にスキャナーを置いてください。
2. 電源ボタンを長押しして、電源を入れてください。  
SCAN ボタンを押してください。液晶画面に [SCAN] マークが表示されます。
3. スキャナーを一定の速度でスライドしてください。
4. スキャンを終了したい位置までスライドし、SCAN ボタンを押してください。

① スキャナーと原稿がしっかり重なっていないとスキャンすることができません。  
冊子などの浮きやすい原稿をスキャンする場合は、軽く押し付けながらスライドしてください。



■ 正常にスキャンできる状態



■ センサー部が浮いている状態

スライド中に [ERROR] マークが表示される場合は、  
スキャンを中止し、再度スキャンをやり直してください。  
※ SCAN ボタンは、スキャンを開始する場所に置いてから押してください。  
また、SCAN ボタンを押した後、スキャナーを反対方向へずらさないでください。  
ローラーが読み取り方向を誤認識し、スキャンデータが反転します。

## シートフィードスタンドを使用する

### ● 原稿の入れ方

- ① 原稿は必ず1枚ずつ手差しして入れてください。  
原稿は普通紙や官製はがき程度の一般的な紙類、紙厚のものに対応しています。  
次のようなものはシートフィードに挿入しないでください。
  - 紙厚が1mmを超えるもの、極端に薄いもの
  - とでもやわらかい紙や布
  - 横幅が216mmを超えるもの、長方形・正方形以外の形状をしたもの
  - クリップやステーパがついているもの、冊子状になっているもの
  - ファイル穴などが開いたもの
  - 折れ曲がっているもの
  - 表面に光沢のあるもの

1. 用紙サイズに合わせてシートアジャスターを左右にスライドさせます。
2. 原稿の読み込む面を上にして、スキャナーの上側から挿し込みます。  
挿入方向は、原稿の上側から挿入してください。  
(MagicScanPro ソフト使用時に横設定をした場合は、左側から挿入してください。)
3. 奥まで深く挿し込むと、自動的にローラーが回転し紙送りが始まります。  
※スキャンデータが多少歪む可能性はありますが、シートアジャスターで原稿を固定しなくても、紙送りすることができます。  
ローラーが空回りし、原稿が送れない場合はスキャナーを上から軽く押し付けてください。

### ● スキャンする

- ① スキャンを始める前に必ず microSD カードを取り付けてください。

1. 電源ボタンを長押しし、電源を ON にします。
2. 原稿をスキャナーの上側から挿し込みます。
3. シートフィードスタンドのローラーが回転し、原稿を紙送りしながらスキャンします。
4. スキャン終了後、3秒程度液晶画面にスキャンレビューが表示されます。

- ① スキャン中にローラーが止まらないなど不具合が発生する場合は、SCAN ボタンを長押しし、強制的に電源を OFF にしてください。  
絶対にスキャナーをシートフィードスタンドから無理に取り外さないでください。

## パソコン連携機能を使用する (アプリケーション) ※ Windows のみ対応

専用アプリケーション「MagicScan Pro」を使用し、ピクチャダイレクト機能や、見ながらスキャン、OCR、BCR など様々な機能を使用することができます。

- ① 「MagicScan Pro」使用時には乾電池と microSD カードは必要ありません。  
Mac では、「MagicScan Pro」をお使いいただけません。

詳しい使用法は「アプリケーションを使用する」をご確認ください。

## パソコンに接続して使用する (デバイスモード)

- ① パソコンに接続して使用する場合は乾電池は不要です。

デバイスモードでは、スキャナーに取り付けている microSD カード内のスキャンデータをパソコン上で確認することができます。

1. 付属の U S B ケーブルのミニコネクタ側をスキャナーまたはシートフィードスタの USB 端子に接続してください。
2. USB ケーブルの A コネクタ側をパソコンの USB ポートに接続してください。

### ● Windowsの場合

1. 自動再生で読み込みが始まります。
2. 「DCIM」フォルダを開いてください。  
※自動再生で読み込まない場合は「エクスプローラーから「リムーバブルディスク」を選択してください。  
※また、暗号化設定をしている microSD カードはデバイスモードでのみ読み込むことができます。  
(暗号化設定は2ページをご確認ください。)

### ● Macの場合

1. 自動再生で読み込みが始まります。
2. デスクトップ上に表示された「SD\_VOL」アイコンをクリックしてください。  
※ OS のバージョンやフォーマット状態により、名称が異なる場合がございます。
3. 「DCIM」フォルダを開いてください。

## iOS 端末 (iPhone・iPad 等) に接続して使用する (※ JPEG のみ対応)

- ① 転送するときは、必ず乾電池を入れて、スキャナーはシートフィードスタンドから取り外してご使用ください。

1. 付属の U S B ケーブルをスキャナーの USB 端子に接続してください。
2. iOS 端末に Apple 製純正カメラアダプタ (別売) を接続して、アダプタの USB ポートに付属の USB ケーブルの A コネクタを接続してください。
3. 自動的に写真アプリが立ち上がり「読み込む」という画面が表示されますので、選択して読み込んでください。
4. 読み込み終わると、SD カード内の画像を残すかどうか選択肢が出るので、選択してください。
5. 画面下側にある写真に切り替えて、読み込んだ画像があることをご確認ください。

## Android 端末に接続して使用する (※ JPEG のみ対応)

- ① 転送するときは、必ず乾電池を入れて、スキャナーはシートフィードスタンドから取り外してご使用ください。

1. 付属の U S B ケーブルをスキャナーの USB 端子に接続してください。
2. Android 端末にホスト機能対応アダプタ (別売) を接続して、アダプタの USB ポートに付属の USB ケーブルの A コネクタを接続してください。
3. 自動的に USB 機器を認識しない場合は、お使いの端末の説明書などに沿って機器の認識を行ってください。
4. 機器が認識しましたら、任意のファイルマネージャーアプリケーションを使用して、microSD カード内を読み込んでください。

※ USB 機器の認識や、ファイルマネージャーアプリケーションの操作につきましては、各メーカーへお問合せください

## アプリケーションを使用する



## インストールする

- ① 付属のアプリケーションディスク「MagicScan Pro」は Windows パソコンと、本製品を接続した状態でのみご使用いただけます。Mac では「MagicScan Pro」をお使いいただけません。

1. 付属のアプリケーションディスク (MagicScan Pro) を光学ドライブに入れてください。
2. セットアップに使用する言語を「日本語」に設定してください。



3. 使用許諾契約書の内容をご確認頂き、[同意する] を選択し [次へ] を選択してください。



4. インストール先を選択し、[次へ] を選択してください。



5. インストールが開始されます。



6. インストール終了後、[終了] を選択し終了してください。



※ PC や光学ドライブのご使用環境によって読み込みに数分程度要する場合がございます。

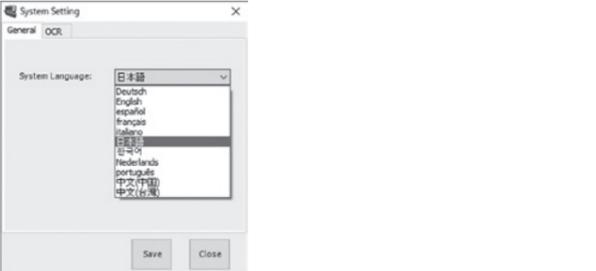
## 日本語の設定をする

- ① アプリケーションインストール直後は [英語] で設定されています。  
弊社ではアプリケーションの言語が [日本語] 設定ならびに日本語環境以外のご使用はサポート致しかねます。日本語以外に設定している場合は、必ず [日本語] に設定してください。

1. 「MagicScan Pro」のアイコンを選択し、アプリケーションを起動してください。
2. 表示されたツールバーの一番右側の歯車マーク (セットアップアイコン) を選択してください。



3. タブ [General] の [System Language] で [日本語] を選択してください。



4. ウィンドウ下部にある [Save] ボタンを選択します。

## スキャンの設定をする

- ① 「MagicScan Pro」使用時には乾電池と microSD カードは必要ありません。  
Mac では「MagicScan Pro」をお使いいただけません。

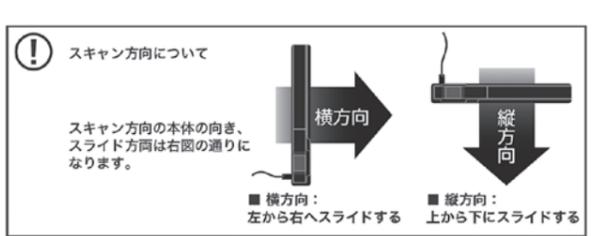
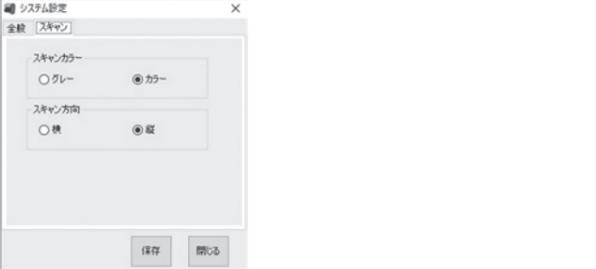
1. ツールバーの一番左側の写真のマーク (ピクチャダイレクトアイコン) をクリックしてください。



2. ピクチャダイレクトツールバーの歯車ボタン (セットアップボタン) をクリックします。



3. [スキャン]のタブをクリックし、カラーとスキャン方向を選択します。選択後 [保存] をクリックします。



## ピクチャダイレクト機能を使う

ピクチャダイレクトは、本製品でスキャンしたデータを保存せずに関連ソフトウェアに直接貼り付けをする機能です。

- ① 本機能に対応するソフトウェアは次の通りです。  
Word、Excel、PowerPoint、ペイント、Skype、Illustrator など  
ソフトウェアのバージョンによっては、ピクチャダイレクト機能をお使いいただけない場合がございます。

1. 貼り付けを行いたいソフトウェアを起動します。
2. 貼り付けを行いたい位置を選択します。



3. ツールバーの一番左側の写真のマーク (ピクチャダイレクトアイコン) をクリックしてください。
4. 本製品の SCAN ボタンを押し、スキャンをします。
5. スキャン終了後、SCAN ボタンを再度押します。2 ~ 3 秒後、ソフトウェアの選択位置にスキャンデータが貼り付けられます

- ① スキャンデータによっては貼付けまでに時間がかかる場合があります。  
ソフトウェアによってはスキャンの後に「貼り付け」を実行する必要があります。  
ピクチャダイレクトで貼り付けられるデータは JPEG 形式になります。  
解像度は標準画質 (300dpi) のみになります。

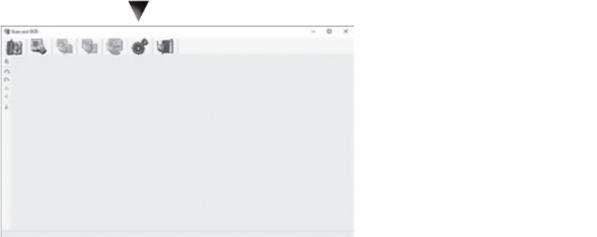
## スキャンデータをテキスト化する (OCR 機能)

- ① 本製品の OCR 機能は 100% の文字認識再現率を保证するものではありません。  
原稿内容、文字形状、文字サイズ、文字色、文字種類、記号、などによっては正確にテキストデータ化することができない場合があります。

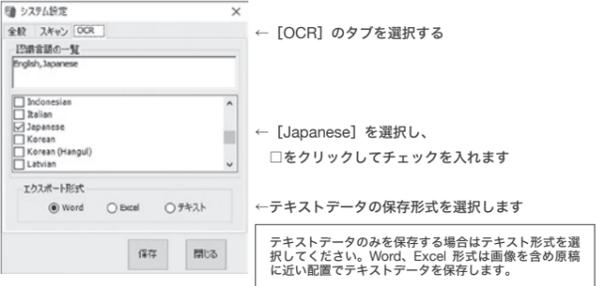
1. ツールバーの右から2番目のマーク (スキャン & OCR アイコン) をクリックしてください。



2. 画面の左から2番目の歯車アイコン (システム設定) をクリックします。



[OCR] のタブを選択し、[Japanese (日本語)] にチェックを入れてください。テキストデータの保存形式を選択し、[保存] をクリックしてください。



3. 見ながらスキャンと同じ手順でテキストデータ化したい原稿をスキャンしてください。
4. 画面左から3番目の OCR アイコンをクリックしてください。
5. 保存先を選択し、[保存] をクリックしてください。自動的に文字の認識、テキストデータ出力が開始されます。  
※ MagicScanPro 起動後、初回の文字認識には多少時間がかかる場合があります。  
※ Word、Excel 形式で出力設定している場合、テキストデータ化できない文字は画像で表示されます  
※テキスト形式で出力設定している場合、テキストデータ化できない文字は表示されません。

- ① OCR で認識する文字が複数色であったり、濃淡の差が大きい場合は [プリプロセス画像] アイコンをクリックし、画像を白黒化してください。文字認識の精度が若干向上する場合があります。

## OCRダイレクトで文章をテキスト化する

OCRダイレクトは、スキャンしてテキスト化したデータを関連ソフトウェアに直接貼り付けをする機能です。

本機能に対応するソフトウェアは次の通りです。 Word、Excel、PowerPoint、メモ帳、Skype など

※ソフトウェアのバージョンによってはOCRダイレクト機能をお使いいただけない場合がございます。

1. テキストデータの貼り付けを行いたいソフトウェアを起動します。



2. テキストデータの貼り付けを行いたい位置を選択します。
3. ツールバーの左から2番目のマーク（OCRダイレクトアイコン）をクリックしてください。



4. スキャナーもしくはシートフィードスタンドでスキャンします。
5. スキャン終了後、自動的にテキストデータ化が始まり、ソフトウェアの選択位置にテキストデータが貼り付けられます。

### ※OCRダイレクトで日本語を設定する方法

1. OCRダイレクトを使用中に一番左の歯車ボタン（セットアップボタン）をクリックします。



2. OCR を選択して、認識言語を [Japanese] 選択してください。



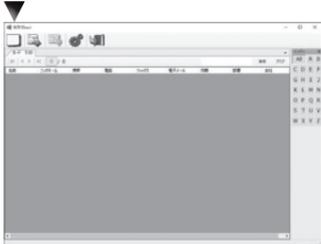
### スキャンした名刺をテキスト化して管理する (BCR 機能)

- ① 本製品の BCR 機能は 100% の文字認識再現率を保证するものではありません。原稿内容により、認識できない文字があります。

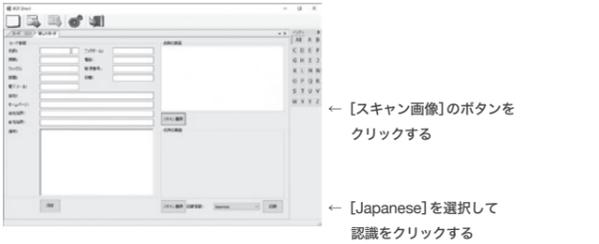
1. ツールバーの真ん中のマーク（BCRダイレクトアイコン）をクリックしてください。



2. 画面上の一番左のマーク [新しいカード] アイコンをクリックします。



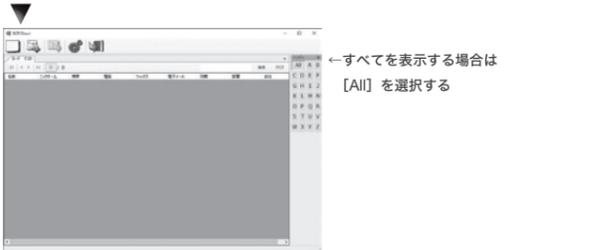
3. 画面左側にある [名刺の表面] の枠下にある [スキャン画像] ボタンをクリックします。新しい画面で、名刺をスキャンします。スキャン状態を確認して [OK] をクリックします。名刺に裏面がある場合は、同様に [名刺の裏面] の [スキャン画像] クリックしてスキャンしてください。



4. 名刺のスキャンが完了したら、画面下の認識言語から [Japanese] を選択します。選択後、[認識] ボタンをクリックすると、名刺のテキスト化が始まります。

### 保存された名刺データを編集・削除・管理する

1. 画面の [カードリスト] タブをクリックします。



2. 保存されている名刺データの一覧が表示されます。
3. 編集・削除する場合は、編集したいデータ名をダブルクリックします。

データを頭文字ごとに表示する場合は、画面左のインデックスから表示したい頭文字をクリックして選択します。

- ① インデックス表示を使用する場合は、編集画面の [名前] の右にあるテキストボックスにアルファベットを1文字入力する必要があります。

### 見ながらスキャンをする

1. ツールバーの真ん中のマーク（スキャン & OCR アイコン）をクリックしてください。



2. 画面左上の [スキャン開始・停止] アイコンをクリックします。



3. 本製品の SCAN ボタンを押し、スキャンをします。本製品をスライドさせると、画面上にスキャンした内容がリアルタイムに表示されます。
4. スキャン終了後、SCAN ボタンを再度押し、[スキャン開始・停止] アイコンをクリックします。

### スキャンデータを編集する

画面上のそれぞれのアイコンをクリックすることで、スキャンデータを編集することができます。

| アイコン | 機能                     |
|------|------------------------|
|      | パソコンに保存されている画像を開きます。   |
|      | スキャンした画像を保存します。        |
|      | 白黒の画像に加工します。           |
|      | 「Scan and OCR」の設定をします。 |
|      | 画像内の文字をテキストデータ化します。    |
|      | 「Scan and OCR」を終了します。  |
|      | 画像の編集を確定します。           |
|      | 画像を左に90度回転させます。        |
|      | 画像を右に90度回転させます。        |
|      | 画像を左右反転させます。           |
|      | 画像を上下反転させます。           |
|      | 選択範囲の画像を切り抜きます。        |

## 困ったときは

### Q. 電源が入らない、動作しない

#### A. 乾電池を入れて使用している場合

- 乾電池の方向を確認し、再度入れ直してください。
- 乾電池を新しいものに交換してください。

#### A. USBケーブルでPCと接続して使用している場合

- 本製品同梱の USB ケーブルを使用してください。
- USB ハブなどに接続している場合には、ハブは使用せずパソコンに直接接続してください。
- USB ポートからの電力供給が足りない場合には乾電池を入れてください。

### Q. 勝手に電源が切れる

#### A. 本製品は乾電池による電力供給の場合、無操作時間が約5分経ちますと、自動的に電源OFFとなります。

### Q. スキャンデータが保存出来ない

#### A. microSDを確認してください。

- スキャナー本体ディスプレイ上へ microSD カード認識の表示がされているか確認してください。
- microSD カードの容量に余裕があるか確認してください。
- microSD カードをフォーマットしてください。  
(※カード内の全てのデータが削除されます。必要なデータなどがある場合には移動するなどしてからフォーマットを実行してください。)
- 新しい microSD カードでお試ください。

### Q. パソコンがスキャナーを認識しない

#### A. 接続状態を確認してください。

- USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- USB ハブではなく、パソコンに直接接続しているか確認してください。

### Q. スキャンデータがぼやける

#### A. 読み取り部分を清掃してください。

- 読み取り部分に指紋や汚れが付いている可能性があります。やわらかい乾いた布で汚れを拭き取ってください。汚れがひどい場合にはレンズクリーナーなどで汚れを落としてください。

### Q. ERRORマークが表示される

#### A. 不安定な状態や、スキャン速度が速すぎる可能性があります。

- スライドする速度を落とし、ゆっくりとした一定の速度で再度スキャンしてください。
- 頻繁にエラーが表示される場合は、乾電池を交換してください。